

事業番号 2021 - 復興 - 20 - 0136

令和3年度行政事業レビューシート (復興庁)

事業名	国営追悼・祈念施設整備事業			担当部局	復興庁	作成責任者				
事業開始年度	平成27年度	事業終了 (予定)年度	令和7年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)	参事官 伊地知 英己				
会計区分	東日本大震災復興特別会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	国土交通省設置法第4条第1項第48号			関係する 計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針(H23.7.29策定)、東日本大震災からの復興の象徴となる国営追悼・祈念施設(仮称)の設置について(H26.10.31閣議決定、H29.9.1一部変更)、「復興・創生期間」後における東日本大震災からの復興の基本方針の変更について(R3.3.9閣議決定)					
主要政策・施策	-			主要経費	公共事業					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成26年10月31日付け閣議決定(平成29年9月1日一部変更)に基づき、地方公共団体との連携の下、岩手県陸前高田市、宮城県石巻市及び福島県双葉郡浪江町の一部の区域に、国営追悼・祈念施設を設置することにより、東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を行う。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地方公共団体が整備する復興祈念公園の中に、国が中核的施設となる丘や広場等の施設を整備する。									
実施方法	直接実施									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	531	1,188	567	43	-			
		翌年度へ繰越し	▲ 1,188	▲ 567	▲ 43	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	1,535	3,022	1,953	358	469			
	執行額	1,535	3,021	1,953	-	-				
	執行率(%)	100%	100%	100%	-	-				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	70%	126%	137%	-	-					
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由						
	(目)国営追悼・祈念施設整備費	315	469	軟弱地盤対策工事等により事業費が増加するため						
	計	315	469							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
	-	-	成果実績	-	-	-	-	-		
	-	-	目標値	-	-	-	-	-		
	-	-	達成度	%	-	-	-	-		
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載						チェック				
定量的な 成果目標 の設定が 困難な 場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と平成30～令和2年度の達成状況・実績						
	国営追悼・祈念施設は、東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のために設置する施設であることから、定量的な目標を示すことはできない。			東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、地方公共団体との連携の下、岩手県陸前高田市、宮城県石巻市及び福島県双葉郡浪江町の一部の区域に、国が国営追悼・祈念施設を設置する。平成30～令和2年度は各県において整備を実施し、岩手県及び宮城県の施設については令和2年度末に整備完了、福島県の施設については令和3年1月に一部利用開始した。						
	代替目標	代替指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 2 年度		
	事業の妥当性を 検証するための 代替的な 達成目標及び 実績	岩手県・宮城県において、令和2年度末までに国営追悼・祈念施設を整備する。	完成した国営追悼・祈念施設の箇所数	実績	箇所	0	0	2	-	2
				目標値	箇所	0	0	2	-	2
				達成度	%	0	0	100	-	100
	事業の妥当性を 検証するための 代替的な 達成目標及び 実績	福島県において、令和2年度中の国営追悼・祈念施設の一部利用に向け整備をする。	福島県において、一部利用を開始した国営追悼・祈念施設の箇所数	実績	箇所	0	0	1	-	1
				目標値	箇所	0	0	1	-	1
				達成度	%	0	0	100	-	100

事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 7 年度	
	福島県において、令和7年度内の国営追悼・祈念施設の完成に向け整備をする。	福島県において完成した国営追悼・祈念施設の箇所数	実績		箇所	0	0	0	-	-
			目標値		箇所	0	0	0	-	1
			達成度		%	0	0	0	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込	
	国営追悼・祈念施設整備事業実施箇所数	活動実績		箇所	3	3	3	-	-	
		当初見込み		箇所	3	3	3	1	1	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	総事業費/事業実施箇所数	単位当たりコスト		百万円	512	1,007	651	358		
		計算式		百万円/箇所	1,535/3	3,021/3	1,953/3	358/1		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現								
	施策	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する								
	測定指標	定量的指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
			実績値		-	-	-	-	-	-
			目標値		-	-	-	-	-	-
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
平成26年10月31日付け閣議決定(平成29年9月1日一部変更)に基づき、岩手県、宮城県及び福島県において地方公共団体が整備する復興祈念公園の中に、丘や広場など中核的施設となる国営追悼・祈念施設を整備することにより、東日本大震災による犠牲者への追悼・鎮魂と同時に、良好で緑豊かな都市空間の形成が図られ、施策目標に寄与する。										
新経済・財政再生計画改革工程表 2020	取組事項	分野:	-							
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績		-	-	-	-	-	-
			目標値		-	-	-	-	-	-
		達成度		%	-	-	-	-	-	
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績		-	-	-	-	-	-
目標値				-	-	-	-	-	-	
	達成度		%	-	-	-	-	-		
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係										

事業所管部局による点検・改善

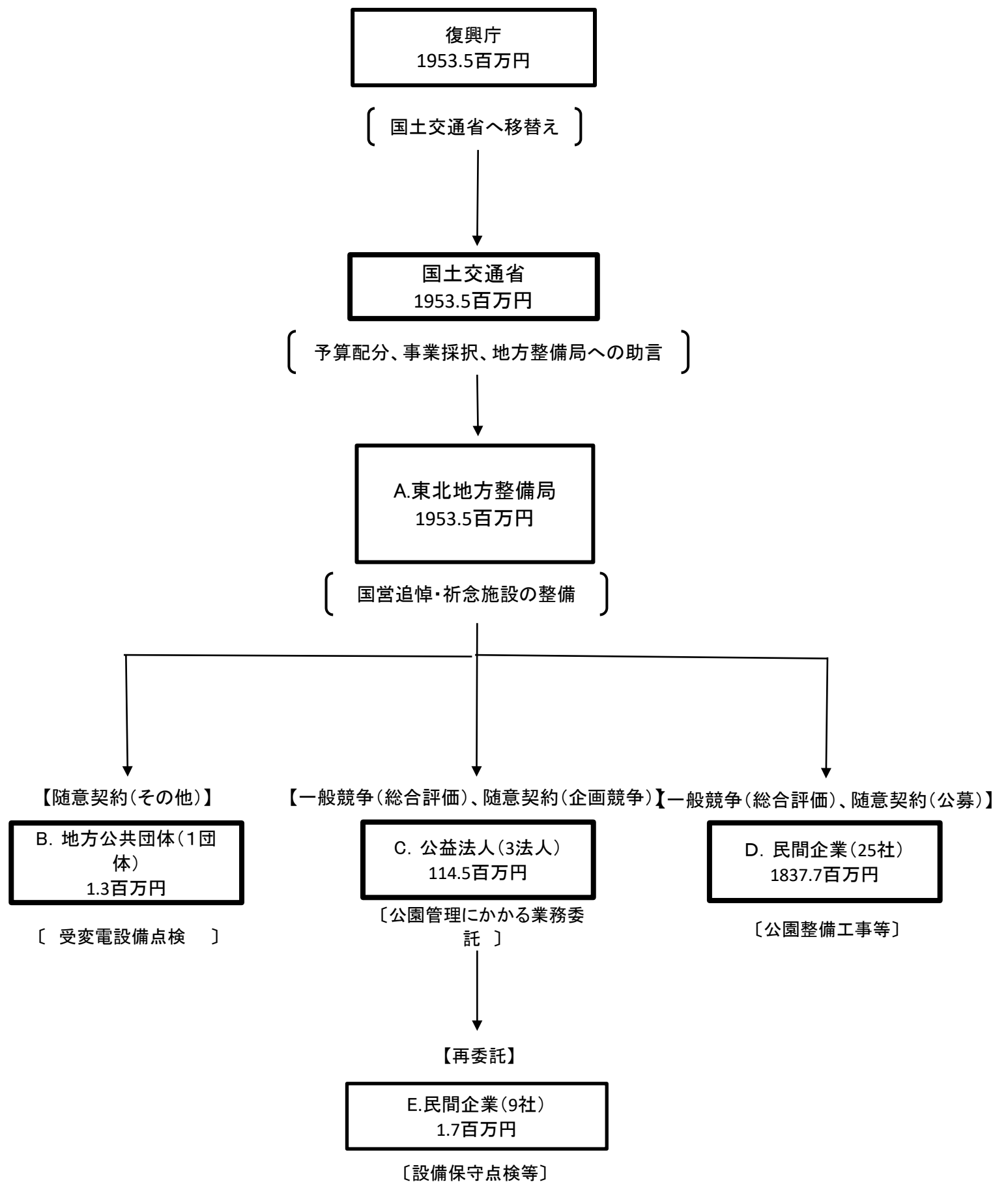
項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は、東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を目的としており、地方公共団体との連携の下、国営追悼・祈念施設を設置する事業であることから、国民や社会のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	地方公共団体が設置する復興祈念公園の中に、国が中核的施設となる丘や広場等の施設を国営追悼・祈念施設として設置することが閣議決定されているため、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承及び国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を目的としており、閣議決定に基づき実施する事業であることから、優先度は高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	発注先の選定にあたっては、総合評価方式等を採用しており、透明性・競争性・公平性の確保を図っている。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承及び国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を目的として、閣議決定に基づき設置するものであることから、国の負担で実施する事業として妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	積算基準等を基に価格を設定しており、妥当なコストの水準が確保されている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	地方整備局では、工事の契約にあたって、その執行状況等を適切に把握・確認している。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	閣議決定された国営追悼・祈念施設の整備事業のみに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	他工事からの建設発生土の受け入れ調整に不測の期間を要したため。	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	岩手県及び宮城県において令和2年度末までの整備、福島県において令和2年度中の一部利用開始を成果目標としており、いずれも令和2年度末までに達成した。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	当初見込み通り事業を実施している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	所管府省名 事業番号 事業名		
点検・改善結果	点検結果	平成26年10月31日付け閣議決定(平成29年9月1日一部変更)を踏まえ、復興庁・国土交通省・地方公共団体間での調整を十分に行い、国営追悼・祈念施設事業を進めている。 なお、支出先の選定については、総合評価方式等を採用することにより、透明性・公平性の確保を図っている。	
	改善の方向性	引き続き、関係者間で連携を図りながら、地元の意向等を踏まえて国営追悼・祈念施設の整備を進めていく。	
外部有識者の所見			
対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
り通状現	事業の目的である国営追悼・祈念施設の整備に向け、引き続き、効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
り通状現	福島県の施設について、令和7年度内での完成を目指し、引き続き、効果的・効率的な執行に努める。		
備考			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-			
平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	-			
平成27年度	新27-0001			
平成28年度	0183			
平成29年度	0149			
平成30年度	0139			
令和元年度	復興庁 - 0140			
令和2年度	復興庁 - 0138			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.東北地方整備局			B.石巻市		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	国営追悼・祈 念施設整備費	国営追悼・祈念施設の整備	1,953.5	国営追悼・祈 念施設整備費	受変電設備保守点検業務	1.3
	計		1,953.5	計		1.3
	C.高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設 管理支援業務マネジメント共同体			D.むつみ造園土木(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	国営追悼・祈 念施設整備費	国営追悼・祈念施設管理支援業務	75.2	国営追悼・祈 念施設整備費	公園整備工事	523.6
	計		75.2	計		523.6
	E.エヌ・ティファシリティーズ(株)			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
国営追悼・祈 念施設整備費	設備法定点検	0.6				
計		0.6	計		0	

支出先上位10者リスト

A.東北地方整備局

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東北地方整備局	-	国営追悼・祈念施設の整備	1,953.5	随意契約 (その他)	-	-	-

B.地方公共団体

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	石巻市	1000020042021	受変電設備保守点検業務	1.3	随意契約 (その他)	-	-	-

C.公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	高田松原津波復興 祈念公園 国営追 悼・祈念施設管理支 援業務マネジメント 共同体	-	国営追悼・祈念施設管理支 援業務	75.2	随意契約 (企画競争)	1	99.3%	-
2	R2東北国営公園事務 所積算技術業務 東北地域づくり・みち のくコンサル設計共 同体	-	発注者支援業務	26.7	一般競争契約 (総合評価)	1	97.7%	-
3	石巻南浜津波復興 祈念公園マネジメン ト共同事業体	-	国営追悼・祈念施設管理支 援業務	12.6	随意契約 (その他)	1	98.3%	-

D.民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	むつみ造園土木(株)	6410001002519	公園整備工事	523.6	一般競争契約 (総合評価)	5	92.6%	-
2	(株)植留緑化土木	4380001000180	公園整備工事	441.7	一般競争契約 (総合評価)	3	90.7%	-
3	(株)富士グリーンテッ ク	2090001000773	公園整備工事	333.3	一般競争契約 (総合評価)	6	93.5%	-
4	小岩井農牧(株)	8010001015889	公園整備工事	245.8	一般競争契約 (総合評価)	5	91.7%	-
5	星造園土木(株)	5370001006062	公園整備工事	111.4	一般競争契約 (総合評価)	8	92.6%	-
6	日本振興(株)	5120101044326	発注者支援業務	68	一般競争契約 (総合評価)	1	89.3%	-
7	(株)ブレック研究所	5010001081785	公園施設設計業務	64	随意契約 (公募)	1	100%	-
8	(株)ドーコン	5430001021765	公園施設設計業務	27.1	随意契約 (公募)	1	100%	-

9	(株)プレック研究所	5010001081785	公園施設設計業務	20.6	随意契約 (公募)	1	100%	-
10	(株)愛植物設計事務所	5010001065318	公園施設設計業務	13.3	随意契約 (公募)	1	100%	-

E.民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	エヌ・ティ・アール ティー ズ(株)	2370001007294	設備法定点検	0.6	随意契約 (少額)	-	-	-
2	(株)ウォーターデザイン	2010401003433	設備保守点検	0.4	随意契約 (少額)	-	-	-
3	三井住友海上火災 保険(株)	6010001008795	保険料	0.3	随意契約 (少額)	-	-	-
4	(株)岩手ナブコ	1400001001625	設備保守点検	0.2	随意契約 (少額)	-	-	-
5	荏原実業(株)	5010001039024	設備保守点検	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-
6	三井住友海上火災 保険(株)	6010001008795	保険料	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-
7	日東通信(株)	4370001009693	設備保守点検	0	随意契約 (少額)	-	-	-
8	北日本ビル清掃(株)	2370501000138	施設清掃	0	随意契約 (少額)	-	-	-
9	テラルテクノサービス (株)	9240001031400	設備保守点検	0	随意契約 (少額)	-	-	-